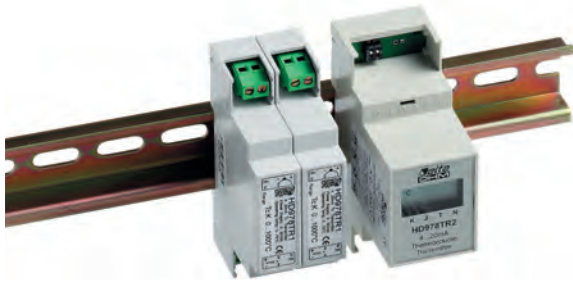


熱電対温度トランスミッタ

DINレール用 HD978TR1
表示付 HD978TR2



CE

■テクニカルデータ(20℃、DC24Vにて)

	HD978TR1	HD978TR2
センサ	熱電対K、J、T、N	
接続	2線式	
測定範囲(熱電対)	K: -200~+1200℃ T: -200~+300℃ J: -200~+800℃ N: -200~+1200℃	
リニアライゼーション	EN60584-1-2、ASTM E230-ANSI(MC96-1)	
標準設定範囲	Tc=K、範囲=0~1000℃	
最小測定スパン	50℃	
変換速度	2回/秒	
精度	±0.04%FS±0.04%rdgまたは0.5℃(何れか大きい値)	
冷接点温度範囲	0~70℃	
出力	4~20mA(または20~4mA)、2線接続 センサの接続不良や異常に対して22mA出力	
分解能	4μA	4μVディスプレイ 0.1℃: 温度<200℃ 1℃: 温度>200℃
供給電源	DC9~30V(逆接保護あり)	
電源電圧変動の影響	0.4μA/V	
負荷抵抗	R _{Lmax} =(V _{dc} -9)/0.022 R _{Lmax} =680Ω、V _{dc} =DC24Vにて	
入力/出力間絶縁	DC50V(250Vにて確認)	
LED(赤)表示	設定操作中、熱電対の異常、非接続の時に点灯	
予熱時間	2分	
動作温度	0~70℃	
保管温度	-40~+80℃	

注: 測定温度Tが設定温度T1~T2(T1<T2)の範囲外の場合、トランスミッタはT<T1およびT>T2に対する電流を、それぞれ10℃の幅において一定に保持します。

- ▶ DC4~20mA出力熱電対(K・J・T・N)温度トランスミッタ
- ▶ 熱電対入力スケール可
- ▶ DINレール装着型
- ▶ RS232C・PC制御、フリーソフト

HD978TR1およびHD978TR2はK、J、T、Nの熱電対入力に対するスケールが可能で2線式、4~20mA出力の温度トランスミッタです。熱電対からの電圧信号をリニアな4~20mAのアナログ出力信号に変換します。デジタルデバイスの採用により優れた精度と安定性を実現しています。4~20mA(または20~4mA)出力に対応する温度範囲を、それぞれの熱電対の測定範囲内で自由にスケールできます(但し、最小スパンは50℃)。熱電対の範囲とタイプはディップスイッチで簡単に設定できます。トランスミッタにはLEDが備わっており、設定操作中のアラーム状態(センサの接続不良など)を警告表示するため、非常に便利です。トランスミッタには逆接保護も備わっています。HD978TR1およびHD978TR2は35mmのDINレールへの装着に適しています。4~20mAのアナログ出力に加えて、HD978TR2は3½桁(文字高さ10mm)デジタルディスプレイを備えており、測定温度が表示されます。

■ご注文コード

HD978TR1	4~20mA/20~4mA出力2線式温度トランスミッタ、K、J、T、N熱電対入力、35mmDINレール用
HD978TR2	4~20mA/20~4mA出力2線式温度トランスミッタ、K、J、T、N熱電対入力、35mmDINレール用、3½桁デジタルディスプレイ付

■外形寸法

